

簿記検定上級試験に見事合格

平野朱莉さん（津山商高） 3年生

県内高校生ではただ1人

津山商業高校（山北）情報ビジネス科3年・平野朱莉さん（小田中）が、全国経理教育協会主催の簿記能力検定上級試験に見事合格した。

同校では5年ぶり2人目。今回、上級試験

には全国で2638人が受験し、458人が合格（合格率約17%）。そのうち高校生の合格者は25人で、県内では平野さん一人だった。上級試験は商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算について高度な知識、財務諸表の作成など複雑な事務処理能力が求められ、合格者には税理士試験受験資格が与えられる。年2回開かれており、平野さんは今年2月の試験でわずかに合格点に達せず、7月に岡山市で

再挑戦した。

簿記に興味があったといい、1年生の時から簿記部で勉強に励んだ。今までに全商の簿記1級、情報処理1級、珠算電卓1級、会計実務など数々合格。11月には日商簿記1級（二度目）に挑戦する。

平野さんは「今まで一番勉強したので合格できてうれしい。日商簿記でも前回悔しい思いをしたのでこれを励みに頑張り、次は合格したい」。専門学校（税理士コース）へ進学することになっており、将来は「税理士

の資格を取り、企業の経理・事務の仕事に就くのが夢」と瞳を輝かせた。指導した土光太郎教諭（43）は「飲み込みが早く、簿記的なセンス、鋭い感覚を持っている。将来が楽しみ」とたたえた。



合格証書を持つ平野さん

簿記検定上級試験に見事合格

平野朱莉さん（津山商高） 3年生

県内高校生ではただ1人

津山商業高校（山北）情報ビジネス科3年・平野朱莉さん（小田中）が、全国経理教育協会主催の簿記能力検定上級試験に見事合格した。

津山商業高校（山北）には全国で2638人が受験し、458人が合格（合格率約17%）。そのうち高校生の合格者は25人で、県内では平野さん一人だった。

上級試験は商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算について高度な知識、財務諸表の作成など複雑な事務処理能力が求められる。合格者には税理士試験受験資格が与えられる。年2回開かれており、平野さんは今年2月の試験

同校では5年ぶり2回目。今回、上級試験

再挑戦した。簿記に興味があったといい、1年生の時から簿記部で勉強に励んだ。今までに全商の簿記1級、情報処理1級、珠算電卓1級、会計実務など数々合格。11月には日商簿記1級（2年度）に挑戦する。

平野さんは「今までで一番勉強したので、合格できてうれしい。日商簿記でも前回悔しい思いをしたのでこれを励みに頑張り、次は合格したい」。専門学校（税理士コース）へ進学することになっており、将来は「税理士の資格を取り、企業の経理・事務の仕事に就くのが夢」と瞳を輝かせた。指導した土光太郎教諭（43）は「飲み込みが早く、簿記的なセンス、鋭い感覚を持っている。将来が楽しみ」とたたえた。



合格証書を持つ平野さん